

バブル経済崩壊から10年が経過した2003年、当社はわが国経済の持続的な成長に必要な、新たな事業や産業を創造することを目指し事業を開始した。社名のトゥルーバ(英文名TRUVA)とはTRUE Value Added(すなわち真価創造を意味する。特定の事業にフォーカスすることなく、真価を創造する事業であれば意欲的に取り組む。それが当社の唯一の経営理念である)。

真価創造ビジネスの第1弾として、2005年より、金融機関が動産や債権を担保活用して企業向けに行う融資(金融業界ではABL、Asset Based Lendingという)を実施する際に必要となる在庫の評価などのサービスの提供を開始した。提携金融機関は全都道府県146に上り、これまで金融機関より依頼を受けて評価



金融機関向けにあらゆる種類の動産を評価



大分県豊後高田市における放牧繁殖事業

持続可能な開発目標の推進にも大きく貢献するものであり、金融機関よりESG(環境・社会・ガバナンス)投融資を受け入れ、事業展開している。

当社は、真価を創造するイノベーター・カンパニーとして、Value comes trueをローレット・スローガンにこれからもさまざまな事業領域に取り組んでいく。



トゥルーバグループホールディングス株式会社

- 資本金：304百万円(資本準備金を含む)
- 設立：2003年4月4日
- 従業員数：単体45名、グループ64名
(2019年5月31日現在)
- 本社所在地：〒100-0004
東京都千代田区大手町1-3-2
経団連会館15階
- 事業内容：金融機関向けABL関連サービス等の事業、子会社を通じたアグリ事業ほか各種事業、投資事業
- URL：<https://www.truva-gh.com>

を実施した在庫等の動産は総額で5兆円を超えている。この事業を通じて、現在もわが国の中小企業金融の高度化・機能強化に貢献している。

2017年からは子会社を順次設立し、新たな事業領域に参入している。畜産を中心としたアグリ事業、機械設備等の販売事業(地域商社)、コンサルティング事業、ファイナンス事業の4つの事業を展開中である。畜産事業では2018年に大分県に現地法人を設立、耕作放棄地を整備し、放牧による黒毛和牛の繁殖事業に参入した。同事業はSDGs(持

MESSAGE

真価を創造する
新たな事業を生み出せ

社長
小野隆一
おの りゅういち



当社はおかげさまで2018年に創業15年を迎えました。これを機に、第二創業を宣言し、新たなミッションとして、首都圏と地方の経済的格差、少子高齢化、食料自給率の低下、エネルギー・環境問題など、わが国が抱える「構造的課題」の解決に真正面から取り組む企業グループとして、ESG投融資を積極的に行い、SDGsの達成に貢献すべく、真価創造ビジネスを推進するためのプラットフォームとなることを目指す決意をしました。

当社はこれからも、既存の事業領域の境界を越え、多様な事業開発手法とネットワークを駆使し、わが国経済に貢献するさまざまな新規事業を創造してまいります。

経団連会員の皆様には、何とぞご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願ひ申しあげます。